

---

# 交通局事業概要

---

令和元年5月30日

川崎市交通局



# 目次

---

1	交通局理事者一覧	3
2	組織及び職員数	4
3	交通事業のあらまし	5
4	営業所の概要	6
5	市内の路線バスの状況	7
6	運輸実績	8
7	路線別の収支状況	9
8	令和元年度予算の概要	10
9	主な事業	11



# 1 交通局理事者一覧

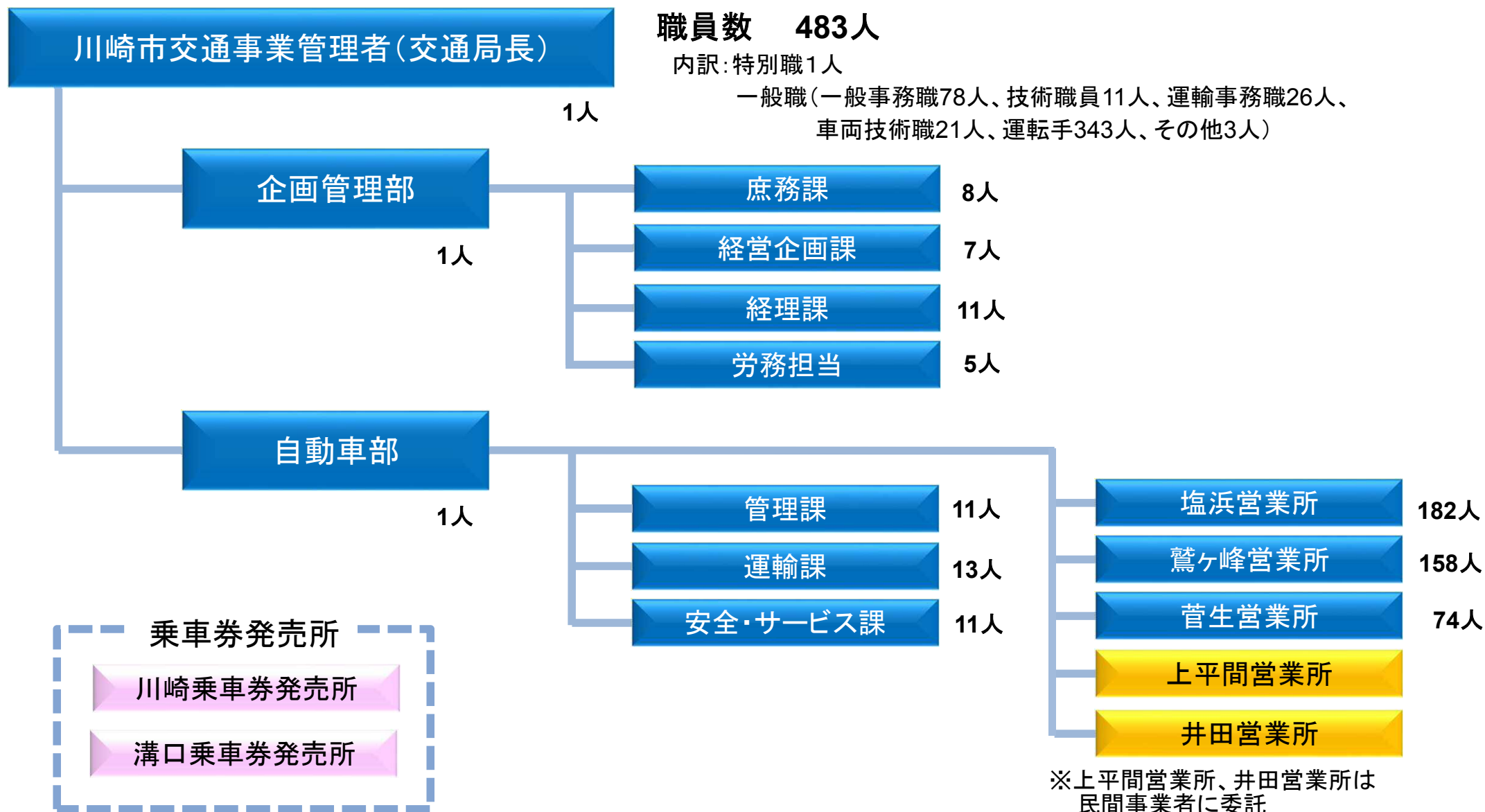
(平成31年4月1日現在)

役 職 名	職 名	氏 名	内線電話等
川崎市交通事業管理者・交通局長	事務職員	邊 見 洋 之 (へんみ ひろゆき)	47000
企画管理部長	事務職員	篠 原 秀 夫 (しのはら ひでお)	47100
企画管理部庶務課長	事務職員	茂 木 政 樹 (もぎ まさき)	47101
企画管理部経営企画課長	事務職員	北 條 泰 広 (ほうじょう やすひろ)	47201
企画管理部経営企画課担当課長[事業改革推進担当]	事務職員	藤 平 高 志 (ふじひら たかし)	47202
企画管理部経理課長	事務職員	関 口 知 洋 (せきぐち ともひろ)	47301
企画管理部担当課長(労務担当)	事務職員	小 野 有 紀 子 (おの ゆきこ)	47102
自動車部長	事務職員	斎 藤 禎 尚 (さいとう よしたか)	47400
自動車部管理課長	事務職員	小 沢 正 勝 (おざわ まさかつ)	47401
自動車部運輸課長	事務職員	澁 谷 淳 一 (しぶや じゅんいち)	47501
自動車部安全・サービス課長	事務職員	齊 藤 誠 (さいとう まこと)	47801
自動車部担当部長・塩浜営業所長事務取扱	事務職員	吉 見 一 郎 (よしみ いちろう)	(288)0972
自動車部担当部長・鷺ヶ峰営業所長事務取扱	事務職員	酒 井 光 雄 (さかい みつお)	(977)5222
自動車部菅生営業所長	技術職員	持 田 正 大 (もちだ まさひろ)	(976)4091



## 2 組織及び職員数

(平成31年4月1日現在)





### 3 交通事業のあらまし

(平成31年4月1日現在)

#### 【市バス運行開始日】

昭和25年12月15日

#### 【運行区域】

川崎市全域(一部横浜市域乗入)

#### 【普通乗車料金(市内均一)】

現金 : 大人210円 小児110円

IC : 大人206円 小児103円

※川崎病院線は大人・小児とも100円

たまプラーザ駅乗降は現金220円、IC216円(大人)

#### 【車両数】

349両(乗合344両、貸切5両)

#### 【営業路線及び系統数】

28路線、202系統(停留所数497箇所)

#### 【路線免許キロ】

200.593km(市内197.903km、横浜市内2.69km)



## 4 営業所の概要



	塩浜営業所	鷺ヶ峰営業所	菅生営業所	上平間営業所	井田営業所	計
所在地	川崎市塩浜2-2-1	宮前区菅生ヶ丘41-1	宮前区犬蔵3-5-1	中原区上平間1140	高津区明津98	
営業開始	昭和37.8.7	昭和47.4.24	平成23.4.1	昭和28.7.22	昭和41.8.1	
車両数(両)	101 (貸切1両含む)	88 (貸切4両含む)	30	71	59	349 (貸切5両含む)

※車両数は平成31年4月1日時点



## 5 市内の路線バスの状況

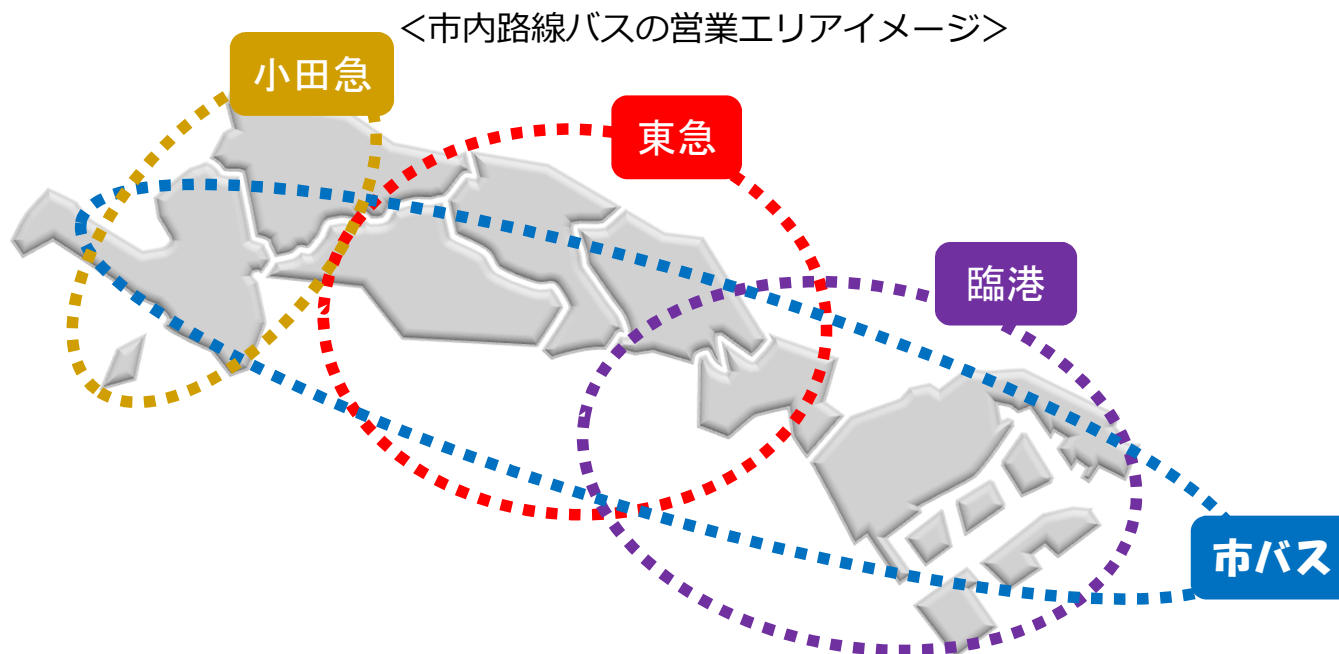
市内の路線バスは、市バスと主に民間3事業者が運行しており、市バスは市域全体を営業エリアとして、市内バス乗車人員の約40%のシェアを有している。

<市内バス事業者の乗車人員（H29年乗合バス）>

事業者	乗車人員（人）	シェア
市バス	49,740,307	40.1%
臨港バス	33,809,275	27.3%
東急バス	27,169,716	21.9%
小田急バス	13,211,244	10.7%
合計	123,930,542	100.0%

（資料）『川崎市統計書』から作成

※ 市バスは年度（4月～3月）、民間バスは年間（1月～12月）





## 6 運輸実績(平成29年度)

### 乗合バス事業

区分	数量	1日当たり
期末営業キロ	195.42km	—
停留所数	497箇所	—
運行系統数	192系統	—
営業路線数	28路線	—
営業日数	365日	—
期末在籍車両数	341両	—
延実働車両数	106,666両	292両
実車走行キロ	13,019,199km	35,669km
乗車人員	49,740,307人	136,275人
乗車料収入 (税抜)	7,946,652,646円	21,771,651円

### 貸切バス事業

区分	数量	1日当たり
営業日数	365日	—
期末在籍車両数	5両	—
延実働車両数	922両	3両
実車走行キロ	56,669km	155km
乗車人員	382,714人	1,049人
乗車料収入 (税抜)	57,552,686円	157,679円

※運行系統数には臨時系統の12系統を含む





## 7 路線別の収支状況

※ 営業係数とは

100円の収益をあげるのに必要な費用を示す指数で、100未満であれば黒字、100を超えると赤字であることを示す。

〔平成29年度決算〕

営業係数	路線数	構成比
100 未満 (黒字)	7 路線	25.0%
100 超 (赤字)	21 路線	75.0%
100 ~ 150	18 路線	64.3%
151 以上	3 路線	10.7%
計	28 路線	100.0%

- 営業係数 = (営業費用 ÷ 営業収益) × 100
- 営業費用は、人件費、経費、減価償却費等
- 営業収益は、乗車料収入、広告料収入等



## 8 令和元年度予算の概要

(単位 千円)

区 分		元 年 度 予 算 額	3 0 年 度 予 算 額	増 減	
				増 減 額	増 減 率 ( % )
収益的収支	収 入	10,468,885	10,005,210	463,675	4.63
	支 出	10,599,537	10,083,841	515,696	5.11
	純損益(税抜き)	△ 262,027	△ 154,723	△ 107,304	
資本的収支	収 入	1,429,416	1,040,633	388,783	37.36
	支 出	1,621,453	1,266,873	354,580	27.99
当年度末累積資金過不足額		70, 832	△ 435,388	506,220	



## 9 主な事業

### (1) 運輸安全マネジメントの着実な推進

#### ● 安全対策の強化

##### ・ バス車両の安全対策

後輪部の夜間視認性を高めるため、全車両にLED路肩灯を導入

##### ・ 輸送安全委員会の実施

取組状況などの情報を共有し、安全意識の向上を図るため、輸送安全委員会を年4回実施

##### ・ 貸切バス事業者安全性評価認定への取組

利用者等へのPRや、職員の安全意識向上を図るため、貸切バス事業者安全性評価認定制度の二ツ星認定取得に向けた取組を実施

#### ● 運行管理体制の充実・強化

##### ・ 実技研修の実施

運転手を対象とした運転技術向上のための実技研修を実施

##### ・ ドライブレコーダーの活用

発生した事故の要因分析等を行い、運転手の教育・指導に使用するなど、事故防止に向けた取組を実施



輸送安全委員会



実技研修

### (2) 安全啓発の推進

#### ● 輸送の安全に係る啓発活動の充実

##### ・ 交通安全教室の開催

区役所や警察署、学校等の関係機関と連携して、市内7区において交通安全教室を開催

##### ・ 啓発活動用パンフレット等の作成

交通安全教室用のパンフレットや交通安全に関するDVDの作成

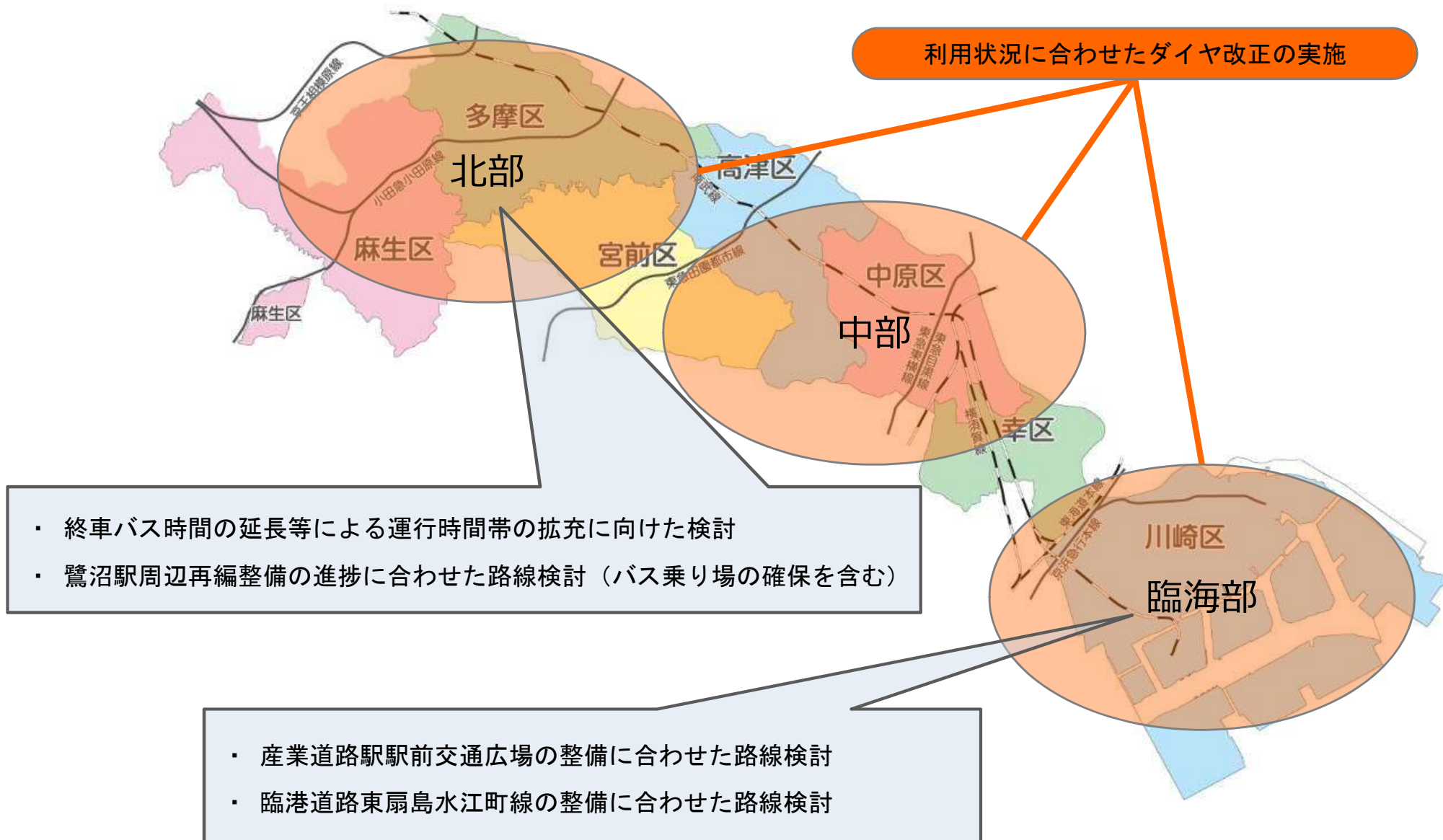


交通安全  
パンフレット



## 9 主な事業

### (3) 市バスネットワークの充実





## 9 主な事業

### (4) バス利用環境の充実

#### 市バスナビ

➢ 市バスナビ利用方法の一層の周知



#### バス総合案内表示板

➢ 主要鉄道駅等への整備に向けた検討



#### バス車内停留所案内表示器

➢ バス車内における案内情報の提供



#### 停留所運行情報表示器

➢ バス停留所における運行情報の提供

時刻	系統番号	行先・経由	バス現在地
Time table	Route	Destination・Via	Bus location
17:14	川63	元住吉 新城駅前 Shinjo Sta. via Motsumiyoshi	2停留所前 2 stop bef.
17:23	杉03	蟹ヶ谷 Kanigaya	9停留所前 9 stop bef.
17:29	城11	宮前平駅 Miyamaedaira Sta.	



## 9 主な事業

### (5) 快適な移動空間の提供

#### ● バス停留所施設の整備・維持

- ・ 安全で清潔なバス停留所施設を提供するため全停留所の清掃を実施
- ・ 上屋（標識及びベンチが一体になったものを含む）の更新
- ・ 照明付標識のLED化への更新
- ・ ベンチの更新

上屋（一体型）

8基（予定）



照明付標識（LED化）

19基（予定）



停留所ベンチ

11脚（予定）





## 9 主な事業

### (6) 事業基盤の充実・強化

#### ● 安定的な事業基盤を支える人材の確保

- ・ 大型自動車第二種免許を保有していない若年層の採用に向けた運転手（養成枠）採用選考を実施
- ・ ホームページ、新聞広告、民間求人サイト、SNS等を活用して、積極的な広報を実施
- ・ 専門学校への訪問などにより、整備員の人材確保に向けた取組を推進



新規採用職員発令式

#### ● 営業所の計画的整備

- ・ 築50年を超え、老朽化が進行し、十分な耐震性能が確保されていないことや、耐震補強を行うための基礎耐力が不足していることなどから上平間営業所の計画的整備

#### <今後のスケジュール>

- ・ 令和元年度 整備場棟新築開始
- ・ 令和2年度 旧整備場棟解体開始



整備後の上平間営業所

### (7) 経営力の強化

#### ● 持続可能な経営の推進

- ・ 管理委託営業所への路線移管による委託規模の拡大
  - H31.4.1実施 直営 → 委託 +5両 (125両→130両)  
(扇町線(川13 川崎駅~大島三丁目~扇町)等に移管)
  - ➔ 管轄路線の見直しによる直営営業所の車庫スペース等の経営資源を活用し、北部や臨海部における新たな輸送需要へ対応
- ・ 総人件費の抑制
  - 乗務待機時間の取扱いの見直し(平成31年2月実施)
  - 休暇取得等における時間外勤務縮減に向けた仕組みづくり
  - ➔ 時間外勤務の縮減を含めた総人件費の抑制

#### ● 適正な料金体系の構築

- ・ 乗車料金の改定 210円 → 220円  
(令和元年10月1日実施予定)
- バス車両更新数の増加や営業所の建替え整備など、多くの資金需要が見込まれる中、将来にわたり市バス輸送サービスを維持・充実し、市民やお客様の大切な交通手段の確保
- 消費税率引上げ相当分の適正な転嫁



## 9 主な事業

### (8) イメージアップ事業の推進

#### ☆ノルフィンとハローキティ のコラボレーション

##### ・ コラボデザインの活用

- コラボラッピングバス10台の運行



- 運転手等職員のピンバッジまたはクールビズ用ピンバッジの着用



- イベント等でのノベルティグッズの配布
- 市バスオリジナルグッズの販売



- 主に小学生を対象とした夏休みコラボスタンプラリーの実施

#### ☆ギャラリーバスの運行

##### ・ 掲出内容及び運行台数

- 川崎市内の小学校児童の絵画作品掲出  
14両 (7区×2両)
- 区役所が主催する絵画コンクール  
事業との連携 2両



(スマイレ) (ナシ)

「区の花」「区の木」  
をデザインしたステッカー



車内の作品展示イメージ



学校名を車外に表示



ギャラリーバスのラッピングデザイン

#### ☆ハロウィンバス・ イルミネーションバスの運行

##### ・ ハロウィンバスの運行

- 近隣小学校児童によるバス車内の装飾  
(ハロウィン仕様)
- かわさきハロウィンへの参加



ハロウィンバス



装飾後の車内の様子

##### ・ イルミネーションバスの運行

- 近隣小学校児童によるバス車内の装飾  
(クリスマス仕様)
- 塩浜・鷲ヶ峰・菅生営業所で実施



装飾後の車内の様子